

自民新人月野氏は  
山形で事務所開き

夏の参院選で県選挙区に出馬する自民新人の月野薫氏(60)は山形市天神町11の後援会事務所開きが10日、山形市北町2丁目1の現地で行われた。

神事に続き、自民党県連会長の遠藤利明五輪相は

「まだまだ道は遠いが、一歩一歩着実に進めていけば、結果は付いてくる」とあいさつ。ほかに星川国裕後援会長、鈴木憲和衆院議員、大沼瑞穂参院議員、公明党県本部の菊池文昭代表、県市長会副会長の佐藤孝弘山形市長、県町村会副会長の高橋重美最上町長らがあいさつし、菊池代表は

「月野氏に党の推薦状を手渡した。月野氏は集まった約300人を前に「自民党の議席を失うわけにはいかない。全身全霊を尽くす」と決意を述べた。

総合選挙対策本部も設立。遠藤会長が本部長に就き、ほかの役員は本部長に一任した。選対は県内9ブロックに分けて活動する。